

# 広報ぬまた Numata 9

2019.9.26  
Vol.633



令和元年夜高あんどん祭り



ふるさと特産品フェア



ボランティア団体「デスク&祭人」



夜高あんどん出陣式



令和に元号が変わり初めての夜高あんどん祭りが8月23日（金）24日（土）開催されました。

両日とも小雨に見舞われましたが、2日間で約3万3千人の観光客が訪れ、こども園の小さな子ども達のアンドンや夜高踊りなどのほか、沼田夜高太鼓の迫力ある演奏から祭りは始まり、大型あんどんが登場すると観客から「大きくてすごい」と歓声が上がっていました。

生憎の天候のため、あんどんにはビニールが被され、細かなデザインがはつきり見えなく、多少残念な場面もありましたが、2日目のクライマックスでは、被されていたビニールを外し、あんどん作製に約3か月間かけた思いを迫力満点でぶつけました。

そのほか、あんどん色塗り体験、練行体験などの観光客の皆さんが楽しめるイベントも行われました。



まちなかほつとタウンお祭り広場



あんどんコンクール表彰式



1日目スタート前



夜高あんどん練行体験



沼田夜高太鼓



おわら同好会



色塗り体験



色塗り体験



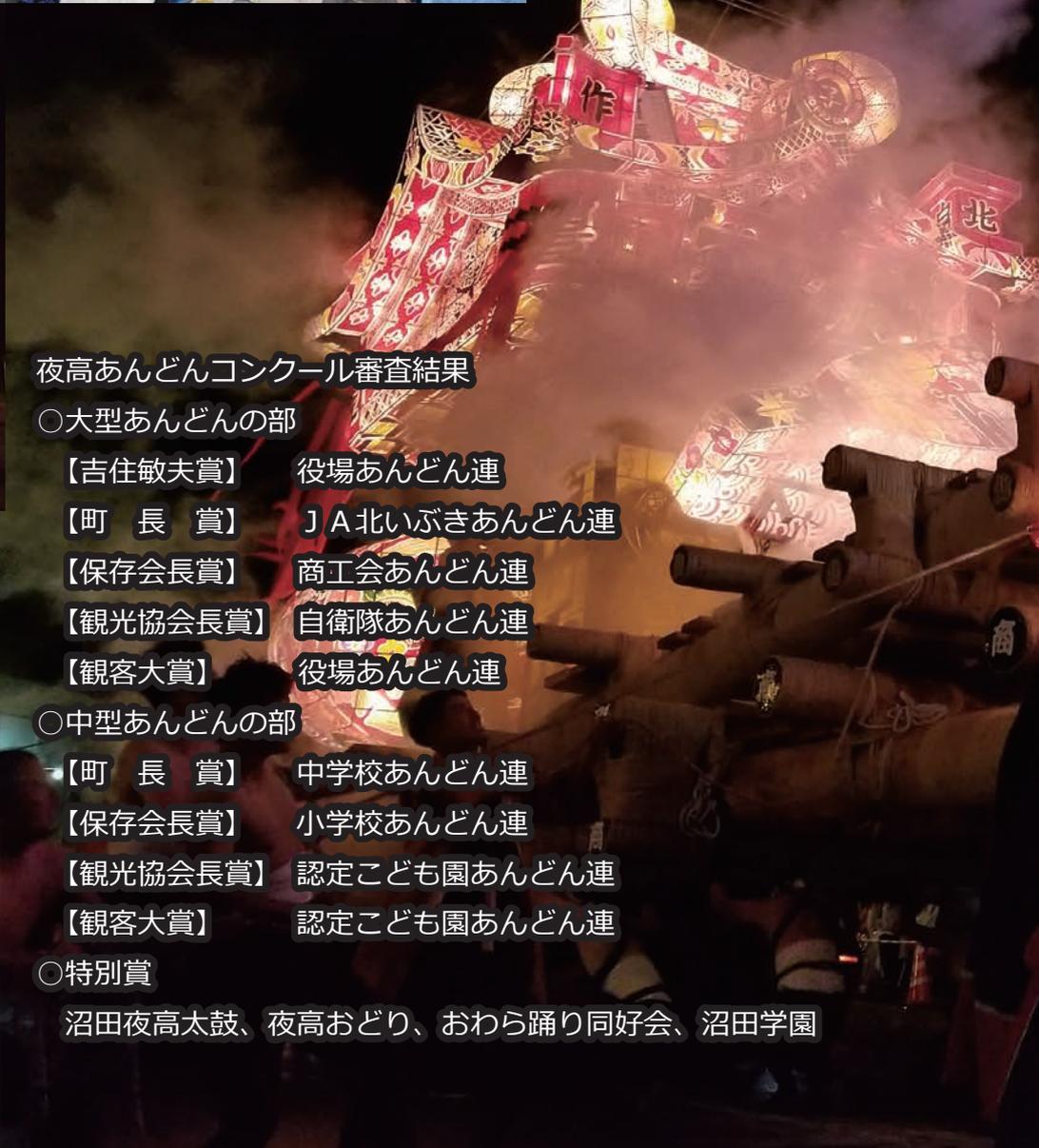
自衛隊吊りあんどん「クラウド15号」



あんどんぶつけあい



夜高踊り



### 夜高あんどんコンクール審査結果

#### ○大型あんどんの部

- 【吉住敏夫賞】 役場あんどん連
- 【町長賞】 JA北いぶきあんどん連
- 【保存会長賞】 商工会あんどん連
- 【観光協会賞】 自衛隊あんどん連
- 【観客大賞】 役場あんどん連

#### ○中型あんどんの部

- 【町長賞】 中学校あんどん連
- 【保存会長賞】 小学校あんどん連
- 【観光協会賞】 認定こども園あんどん連
- 【観客大賞】 認定こども園あんどん連

#### ○特別賞

沼田夜高太鼓、夜高おどり、おわら踊り同好会、沼田学園

# 沼田弾薬支処長兼沼田分屯地司令に

## 渡邊克彦氏が就任

### 【経歴】

- ・生年月日…昭和43年2月5日
- ・出身地…福井県吉田郡永平寺町
- ・最終学歴…防衛大学校
- ・部隊歴

平成2年 陸上自衛隊入隊

平成14年 真駒内駐屯地

(第11後方支援連隊武器大隊第2中隊長)

平成16年 土浦駐屯地

(武器学校幹部特修課程(兵站) 学生)

平成18年 善通寺駐屯地

(第14後方支援隊第1整備中隊長)

平成20年 健軍駐屯地

(西部方面総監部装備部装備課弾薬化学班長)

平成24年 富士駐屯地

(東部方面後方支援隊富士教育直接支援大隊長)

平成27年 那覇駐屯地

(第15旅団第101不発弾処理隊長)

平成29年 朝霞駐屯地

(東部方面後方支援隊第3科長)

### 【趣味】

スポーツ観戦(特に日本代表戦)、  
戦車プラモデル作り

### 【家族構成】

妻(福井県出身) 娘2人(14歳12歳)  
息子(9歳)



### 【沼田町の印象】

分屯地は、山の中で緑に囲まれ静かで落ち着いた場所であります。

沼田町は北空知地方、石狩平野の北端にあつて南を向けば平地が広がり、北を向けば山地の始まりのため木々が生い茂る景色となっています。また、雨竜川が町内を悠然と流れ、流域には稲作地帯が広がる雄大な景色が臨める風光明媚な場所です。これまで勤務した道央や道東とは違った風景でありながら「北海道らしさ」を存分に感じられる場所です。

8月に赴任し、早速下旬には、北海道を代表するお祭り「夜高あんどん祭り」に「自衛隊あんどん連」の名誉裁許長として参加し祭りの勇壮さにとても興奮しました、もう来年のお祭りが楽しみみです。

### 【これからの抱負】

「地域との融和団結く地域と共に」を要望事項としまして、より一層地域の皆様と連携・協力して沼田町の充実・発展に貢献できますように職務に精励します。また、地域を理解し楽しく過ごしていきたいと思えます。

# 沼田町として、初のクラウドファンディング始めました。



▲第一号で導入した静岡県富士市のトイレトレーラー。  
沼田町導入の車輛にも沼田町らしい絵が書かれる予定です。

## トイレトレーラーを購入します。

町はトイレトレーラー購入のためクラウドファンディングを9月6日より開始しました。

今回のクラウドファンディングは、ふるさと納税制度の対象となります。沼田町民の方が寄付をしても返礼品の受け取りはできませんが、今回は、沼田町民の方でも1万円以上の寄付を

した場合、購入するトイレトレーラーの車体に希望する氏名や企業名を記載することができません。基本的にはインターネットでのご寄付となりますが、払込用紙でもご寄付いただけますので、役場総務財政課にお問い合わせ下さい。

## クラウドファンディングとは？

インターネット等を通して自分の活動や夢を発信することで、その想いに共感した人や活動を応援したいと思ってくれる人から資金を募る仕組みです。

## 今回のプロジェクト

災害時、避難所にはたくさんの方が避難します。そんな避難所で困るのがトイレです。並ぶことなく使用するために、避難者50人につき、1台のトイレが必要だと言われています。

しかし、日本には災害時のトイレが圧倒的に不足しています。

こうした状況の中誕生したのが、災害派遣ネットワークプロジェクト「みんな元気になるトイレ」です。

1台あたり4部屋洋式の水洗いトイレ付きトレーラーを全国の1741市区町村が1台ずつ常備し、災害時、被害の大きい被災地に全国から速やかに集結させ、災害大国ニッポンに「助け合いのネットワークを」という取り組みです。沼田町は今回、全国4例目、道内初の導入を目指します。

プロジェクト名：あなたの街にも救援。災害派遣トイレ網を全国へ！第4弾はじまる

募集期間：令和元年9月6日（金曜日）～11月8日（金曜日）23時まで

目標金額：800万円

指定代理納付者：READYFOR（レディーフォー）株式会社

寄付の方法：クラウドファンディングはインターネット上で寄付を募る仕組みです。

※クレジットカード決済または銀行振込でのご寄付が可能です。

下記URLをお開きいただき、寄付画面へお進みください。

<https://readyfor.jp/projects/mintore-numata>

【インターネットでのご寄付が難しい場合】

役場総務財政課にお問い合わせ下さい。

# 胆振東部地震から1年 ～災害への備えと防災情報の発信について～

平成30年9月6日3時7分に胆振地方中東部を震源とするマグニチュード6.7の地震が発生したことともない、北海道内では日本で初めてとなる全域停電（ブラックアウト）が発生しました。

震災後、多くの方が今後いつ起こるか分からない自然災害に対する備えなどについて意識されたものと思います。いざというときに慌てず、まずは自分自身の身の安全を確保し、周囲の状況を的確に把握できるよう日頃から防災意識を高めましょう。

## ■いざというときのために日頃から「備え」を万全にしておきましょう。

### 非常持出品

\*あらゆる災害・非常事態に備えて今一度確認してみましょう。

#### ●貴重品

現金、通帳、印鑑、保険証、免許証、母子健康手帳など



#### ●ラジオ ●照明器具

FM付ラジオ、懐中電灯、予備電池、ローソク、ライター、マッチなど



#### ●衣類

下着、トレーナー、ジャンパー、軍手、雨具など



#### ●非常用食品

缶詰、カンパン、ビスケット、チョコレート、水など



#### ●道具類

缶切り、栓抜き、ナイフ、割り箸、ロープ、ビニールシートなど



#### ●救急・衛生用品

消毒液、傷薬、目薬、胃腸薬、鎮痛解熱剤、ばんそうこう、ほう帯、生理用品、ウェットティッシュなど



### 備蓄品

\*数日間を自活するためのもので最低でも3日分を用意しましょう。

#### ●燃料

卓上コンロ、スペアガス、固形燃料など



#### ●洗面具

歯ブラシ、タオル、石鹸など（避難所にはありません）



#### ●水

飲料水は1人当り一日約3リットルが目安です。



#### ●暖房

暖房器具、使い捨てカイロなど



#### ●食料品

米、アルファ米、レトルト食品、カップ麺、菓子類など保存期限の長いもの



## ■皆さんの知恵を貸してください！

ブラックアウトが発生し、いつ復旧するかも分からない中で、各ご家庭では生活するために色々な対策等を実施されたと思います。その中で、例えば「我が家では、こうやって情報を集めた」「食料や飲料水が無くならないようこういうことをした」といった好事例や、教訓に「このようにしている」などがありましたら、担当までご連絡ください。皆様の知恵を今後の防災対策に活かしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

・連絡先 総務財政課 総務グループ ☎35-2111

## ■「警戒レベル」を用いた避難勧告等の発令について

水害・土砂災害について、沼田町が出す避難情報と、国や北海道が出す防災気象情報が、5段階の「警戒レベル」に整理されました。

今後は、この「警戒レベル」を用いた避難情報が発令されますので、各段階に応じた避難行動をとってください。

<避難情報等>		<防災気象情報>
警戒レベル	避難行動等	避難情報等
<b>警戒レベル5</b>	既に <b>災害が発生</b> している状況です。 <b>命を守るための最善の行動</b> をとりましょう。	<b>災害発生情報</b> <sup>※2</sup> <small>※2 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令（市町村が発令）</small>
<b>警戒レベル4</b> <b>全員避難</b>	<b>速やかに避難先へ避難</b> しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	<b>避難勧告 避難指示(緊急)</b> <sup>※3</sup> <small>※3 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合等に発令（市町村が発令）</small>
<b>警戒レベル3</b> <b>高齢者等は避難</b>	<b>避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者</b> は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	<b>避難準備・ 高齢者等避難開始</b> (市町村が発令)
<b>警戒レベル2</b>	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの <b>避難行動を確認</b> しましょう。	<b>洪水注意報 大雨注意報等</b> (気象庁が発表)
<b>警戒レベル1</b>	災害への心構えを高めましょう。	<b>早期注意情報</b> (気象庁が発表)

**【警戒レベル相当情報(例)】**

**警戒レベル5相当情報**  
氾濫発生情報  
大雨特別警報 等

**警戒レベル4相当情報**  
氾濫危険情報  
土砂災害警戒情報 等

**警戒レベル3相当情報**  
氾濫警戒情報  
洪水警報 等

これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

(国土交通省、気象庁、都道府県が発表)

※1 各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

## ■災害発生時「自助」「共助」「公助」で地域を守りましょう！

災害の発生時には、役場・消防等の行政機関が行う「公助」により個人や地域で解決できない問題の解決に取り組みますが、町民皆さんが個人・家庭で「万が一」に備える「自助」、町内会等地域で助け合う「共助」の重要性が高まってきています。

災害が発生してからでは遅い場合もあります。普段から、各ご家庭、地域で「万が一」に備えた取り組みをお願いいたします。

【自助】 防災グッズ（非常持ち出し品・備蓄品の準備）、避難所・避難経路の確認、非常時の家族の連絡方法 等

【共助】 災害の発生時には、高齢者や介助の必要な要配慮者に対する地域の協力が重要となります。本町においても、「自主防災組織」を設置頂いている町内会もありますが、町民一人一人が「自分の命・自分のまちは自分たちで守る」という意識を高めて頂くことが災害に対する備えとして重要です。安心・安全なまちづくりのため皆さんのご理解とご協力をお願いします。

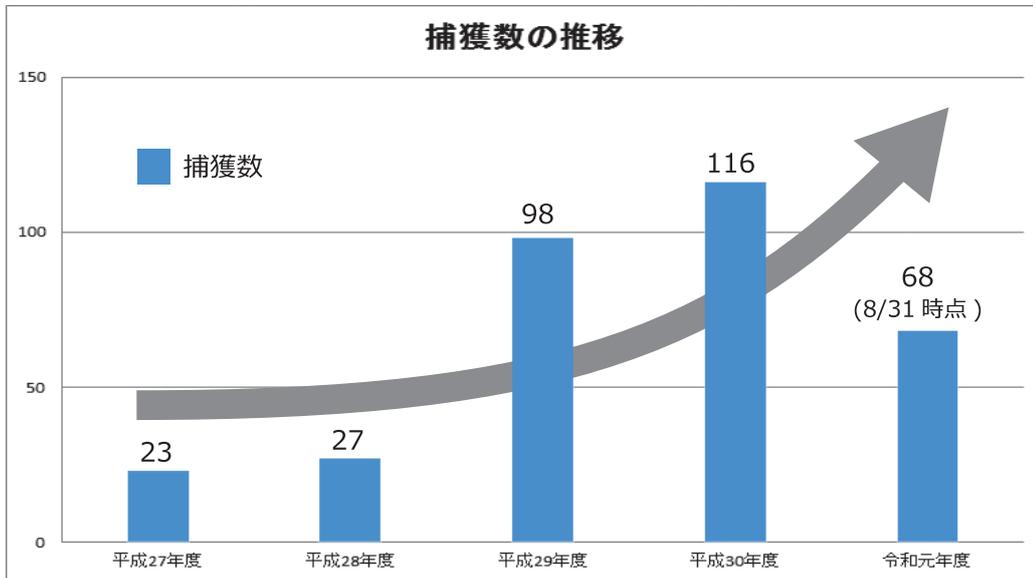
## ■被災してしまったら・・・「り災証明書」の発行について

被災後に各種支援を受けるためには「り災証明書」が必要となります。保険金の請求などに必要となりますので、まずは総務財政課までご連絡ください。

**逃げ遅れゼロへ！地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。**

# 沼田町有害鳥獣対策委員会からのお知らせ

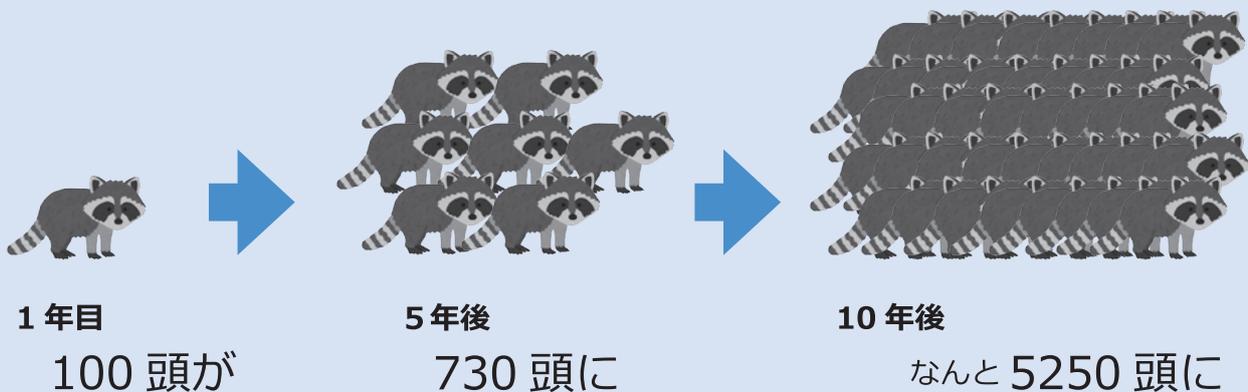
## アライグマ増加中！



沼田町で初めてアライグマの生息が確認された平成26年度以降、町内ではトウモロコシや家庭菜園など農業被害の報告がありました。

町では捕獲活動を行い、昨年度には百頭を超えるアライグマを捕獲しています。

## 10年間対策をしなかった場合の増加率



## そもそも、アライグマってどんな生き物？



**特徴** 体格はタヌキによく似ていますが、顔の中央の眉間に黒いスジがあり、尻尾には5・6本の縞模様があります。

**生態** 夜行性で警戒心が強く、天敵がいません。五本の指を器用に使い力が強く狂暴です。雑食性で食欲旺盛なため、農作物以外に在来種の生物にも大きな影響を及ぼします。

アライグマは、もともと日本に生息していなかった動物です。ペットとして飼われていたものが捨てられる等で野生化し、農作物や生活環境への被害が増えました。

このため、現在は「特定外来生物」に指定され、北海道では石狩地方を中心に全道へと生息域を広げています。

# 被害に遭ったとき、どうすればいい？

アライグマの目撃情報や被害報告などの情報を基に箱ワナを設置し、捕獲に努めますので「トウモロコシ、家庭菜園が被害を受けた。」「田畑の中に足跡が残っていた。」などの情報がありましたら、役場農業推進課までご連絡下さい。

※農業者は自分で捕獲することができます。町で箱ワナも貸出していますのでご連絡下さい。

## 駆除または捕獲を依頼する場合

- 1** 農業推進課(35-2114)に被害状況や場所などを連絡する。



### 参考資料

#### アライグマの食痕



- ・根元からもぎ取り皮がきれいに剥かれている。
- ・粒も残さず食べる。



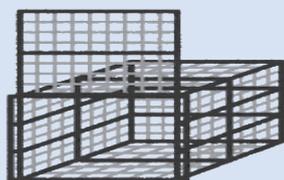
#### キツネの食痕



- ・粒が残りアライグマに比べて雑に食べる。
- ・芯をへし折って食べることもある。



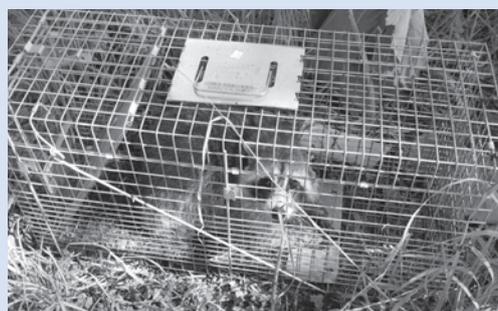
- 3** 状況を見て「箱ワナ」を設置します。



- 5** 捕獲担当者が対応し、状況に応じて「箱ワナ」設置を続けます。

- 2** 担当者が現地確認に伺います。  
※この時、周辺にあるアライグマの「拠点」や侵入経路を調べ、効率の良い捕獲方法を検討します。

- 4** 「箱ワナ」にアライグマがかかった場合は、農業推進課に連絡する。



留萌本線に乗ろう

## 8/2 JR留萌本線を利用した「ほたる観賞ツアー」が行われました

観光協会が主催しJR留萌本線を活用した「ほたる観賞ツアー」が、8月2日（金）に行われました。

これは、JR恵比島駅まで列車で来てもらい、ほたるを観賞する日帰りツアーです。

札幌や小樽などから35名が参加し、列車は全席が埋まっている状態で恵比島駅に到着。カメラで明日萌駅などを撮影した後、バスでほたる館に向かいました。札幌からツアーに参加した60代主婦は「ほたるって、昔は外で捕まえて家の中で離したんだよ。たくさんいたからね」と話されていました。



8/3 子どもたちに大人気

## 3 夜高あんどんの「匠」が色塗り指導

8月3日（土）、ほろしん温泉ほたる館に宿泊研修に訪れた、札幌市内の野球チーム「羊ヶ丘カーギナルス」の子ども達に夜高あんどん師3名が、あんどんの色塗り体験を指導しました。

晴天の中、沼田町役場前に子ども達と保護者合わせて約60名がバスで到着。夜高あんどん祭りの歴史や楽しさ、作り方などの説明を受けた後、夜高あんどん師3名の指導のもと、和紙で作った小旗への色塗り体験をしました。子ども達は、夜高あんどん師の慣れた手つきを真剣な眼差しで見つめ、その後の作業は戸惑いながらも徐々にコツを掴み、思い思いの色を塗って小旗を完成させました。

最後に夜高あんどん師の徳盛透さん（仲町東）から「ぜひ夜高あんどん祭りを見に来てください」と声をかけると子ども達が「はい」と大きな声で応えていました。



## 8/3 子どもたちに大人気 消防ちびっ子広場

今年で26回目を迎える「消防ちびっ子広場」が8月3日（土）役場前駐車場にて開催され、多くの子ども達で賑わいました。

虫眼鏡で火災が発生する実験コーナーや放水体験などが体験できるコーナーもあり、特に消防車の乗車体験は長蛇の列で大人気でした。

消防士による救急救助の実演では、実際に車のドアを機械で壊して車中の人を助ける内容で行われ、子どもたちにも現場の緊張感が伝わり、食い入るように見つめていました。

また、沼田町赤十字奉仕団の方々が、災害救援用の炊飯袋で作った炊き込みご飯を来場者に配布し、災害時の非常食を体験する良い機会となりました。



## 8/5 今年は豊作です 加工用トマトが入荷されました

沼田町の特産品であるトマトジュースやケチャップの原料である加工用トマトが、8月5日（月）から農産加工場に入荷されました。

今年は天候の具合もよく、豊作が期待される中、初入荷の古田努さん（仲町西）に、お祝いとして町から記念品が贈られました。



## 8/6 有害鳥獣被害防止に向けて 熊の狩猟講座

近年目撃情報が増えている熊対策として8月6日（火）、役場ふれあい会議室で猟友会のメンバーを対象とした「熊の狩猟講座」が行われました。講師は、NPO法人ファームサポート北海道代表理事で農林水産省農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーの原田勝男氏です。長年の経験を参加者に映像などを交えお話しいただき、講座に参加されていた猟友会のメンバーは「熊の恐ろしさや捕獲の難しさを改めて実感した」との感想を話されていました。



## 8/10 えがおが、いっぱい!! 子育て交流広場「えがお」初の夏祭り

子育て交流広場「えがお」で8月10日(土)夏祭りが行われました。えがおがオープンしてから初のイベントとなる「夏祭り」には、天候が悪く前日より気温も低い中でしたが、たくさんの親子連れが訪れました。

輪投げやスーパーボールすくい、プラばんなどのゲームコーナーや、かき氷やポップコーン、フランクフルトなどが食べられる軽食コーナーなど盛りだくさんの内容でした。

また、沼田吹ガールズの演奏やお宝まきなどのイベントも行われ、楽しく元気な姿が「えがお」の中にあふれていました。



## 8/15 みんな元気に踊りました! 第64回北海よされ盆踊り大会

8月15日(木)毎年恒例の北海よされ盆踊り大会が駅前のとむとむ広場にて開催されました。

子ども盆踊りでは、浴衣姿や仮装した子どもたちが、元気でかわいらしく踊り、見ていた大人たちから笑顔が溢れていました。

その後の大人盆踊りでは、ユニークな仮装をした方など、多くの方々が盆踊りを楽しみました。



## 8/28 沼田町を視察 中根一幸内閣府副大臣が来町されました

8月28日(水)中根一幸内閣府副大臣が、地域活性化に熱心に取り組んでいる自治体訪問活動の一環で、沼田町を訪問されました。

暮らしの安心センターに到着した中根副大臣は、横山町長から「農村型コンパクトエコタウン構想」など街づくりの説明を受け、横山町長から「小さなまちでも持続可能なまちを作っていかなければならない。そのために様々な事業を展開しています」と話すと、中根副大臣は、熱心に聞き入っていました。



その後、まちなかほっとタウンなどを視察され、夜高会館では祭りのVTRを見たあと、実際に夜高あんどんに乗って「すごいですね」と話されていました。

平日の大会でも人気です

## 8/29 第18回NHKすずらん記念 「明日萌の里」ペアパークゴルフ大会

8月29日(木) 町民パークゴルフ場で「第18回NHKすずらん記念『明日萌の里』ペアパークゴルフ大会」が開催されました。

空知や留萌管内から約160名の参加があり、町内で開かれるパークゴルフ大会の中でも大きな大会のひとつです。

開会式では、大会長である横山町長から「今年は、ドラマすずらんの放送から20年の記念すべき年です。優勝目指して楽しくプレーしてください」と挨拶があり、その後各コースに分かれてプレーを競い合いました。



## 9/1 いつまでもお元気で！ 第46回敬老会

第46回沼田町敬老会が、9月1日(日) 町民会館で開催され、200名を超える参加者の方で会場が埋め尽くされました。

松田剛社会福祉協議会長から開会が宣言され、横山町長より「ここまで沼田町を維持できているのは、皆さまのおかげです。これからもしっかりと沼田町を守っていきます」と挨拶がありました。

アトラクションでは、沼田認定こども園の園児31名による太鼓演奏が行われ、演奏の最後には「いつまでもお元気でいてください」と書かれた横断幕が披露されると会場から大きな拍手が湧きあがりました。その後、歌謡ショーなどで盛り上がり、楽しいひと時を過ごしました。



## 9/7 良い思い出に！ 沼田中学校文化祭

沼田中学校(米倉卓司校長)の文化祭が9月7日(土)開催されました。

今年のテーマは「沼中 memories 感動のラストシーンがここに…」で、生徒会を中心に7月頃から準備や練習を重ね、全校生徒67名でこの日を迎えました。

体育館で行われた発表会では、壁新聞アピールや演劇発表などが行われ、演劇発表では「千と千尋の神かくし」が発表され、練習の成果が発揮された熱のこもった演技に、見学していた保護者などが、真剣な眼差しで見入っていました。



# ボランティアありがとうございます。

8 / 19

## 中本土建(株)〔深川市〕

今年の4月から五ヶ山交差点付近で道路工事を行っている中本土建株式会社（中本博大代表取締役）が、石狩沼田駅付近の道道の美化ボランティア活動を行いました。

地域貢献活動として行われたこの活動は、8名の作業員がスコップを使い舗道縁石に付いた雑草を取り除く作業を行いました。

気温が30度に迫る気温の中で額に汗しての作業でしたが、作業員は「地域のために何かできるのはうれしい」と黙々と作業を進めていました。



8 / 21

## 道路工業(株)〔札幌市〕

高規格道路の舗装改修工事を行っている、道路工業株式会社（中田隆博代表取締役社長）が、8月21日（木）ゆめっくる駐車場と町民駐車場のライン引きボランティアを行いました。

午前8時過ぎからゆめっくる駐車場の作業を開始し、既存のラインに沿って丁寧にラインを引き上げました。作業員は「夜高あんどん祭りという大きな祭りがあると聞いている。少しでも貢献できて良かった」と話していました。



8 / 19

## 沼田町自治振興協議会

自治振興協議会主催の環境美化ボランティア活動が8月19日（月）行われ、町内の方や札幌建設管理部の職員なども加わり、約1時間スコップなどを使い市街地区の美化作業を行いました。



8 / 20

## (株)櫻井千田〔奈井江町〕

ほたる館へ向かう道路の舗装工事を請け負っている株式会社櫻井千田（櫻井康貴代表取締役社長）が、旧佐藤旅館から幌新温泉へ向かう約500mの舗道縁石に付いた雑草を取り除く作業を行いました。

作業にあたった作業員は、慣れた手つきで歩道の際を丁寧にスコップで掬い作業を行いました。



## 暮らしの保健室

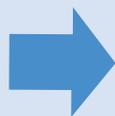
### ～「脳卒中 これだけは守ろう！」～

8月8日（木）～10日（土）に実施されたモバイルMRI「脳の検診」に合わせて、社会医療法人医仁会中村記念病院 診療本部長 上山憲司氏を講師にお迎えし、講演会「脳卒中 これだけは守ろう！」を開催しました。脳神経外科医として数多くの症例と向き合ってきた経験から、脳卒中予防のポイントをわかりやすくお話しいただきました。



#### 脳卒中を引き起こす原因

- ・ 高血圧
- ・ 脂質異常症（高脂血症）
- ・ 糖尿病
- ・ メタボリックシンドローム
- ・ 喫煙 など



食事や運動などの生活習慣を改善することでこれらの病気を予防し、脳卒中の死亡リスクを下げるすることができます。

特に喫煙者には禁煙されることを強くお勧めします。

#### モバイルMRI「脳の検診」の結果より

今年は97名の方が受診され、脳梗塞等の疑いで精密検査が必要な方は4名でした。

オープンタイプの機器のため、閉塞感や圧迫感が少なく検査を受けることができます。さらに検査の結果はCDに取り込み、ご本人にお渡ししております。

今年受診された方は来年も、受診されなかった方は来年はぜひ受診ください。

病気の早期発見、早期治療が重要です！  
年に1度は各種健診を受けましょう！

◆お問い合わせ 保健福祉課 保健グループ 電話35-2120



## みんなで築こう、安全で安心な大地

- 安全安心なまちづくりの日  
10月11日（金）
- 運動期間  
10月11日（金）～20日（日）
- 運動重点  
ア 子供と女性の犯罪被害防止  
イ 特殊詐欺の被害防止
- 10月11日は「安全安心なまちづくりの日」です。  
人と人の絆を強めるとともに、防犯意識を高め、犯罪のない安心して暮らせる北海道を目指しましょう。
- 子供と女性の犯罪被害防止  
ジョギング、買い物、犬の散歩中、業務中にも子供の安全に目を向けて「ながら見守り活動」を行い、みんなで子供を守りましょう。  
イヤホンで音楽を聴いたり、スマートフォンを操作しながらなどの「ながら歩き」は、周りの音や人に気付きにくいのでやめましょう。
- 特殊詐欺の被害防止  
相談相手はあなたのすぐそばにいます。お金を振り込む、手渡す、送る、その前に相談を！

## G 2 0 観光大臣会合の成功に向けて

G 2 0 観光大臣会合が、10月25日（金）・26日（土）の2日間、倶知安町で開催されます。既に開催されたG 2 0 大坂サミット及び関係閣僚会合は、皆様の御協力により無事終了しました。全国8都市で開催される関係閣僚会合も、残すところ4都市での開催となりますが、G 2 0 大坂サミット等と同様、開催地以外の地域においても、重要施設や公共交通機関等に対するテロ等違法行為の発生を未然に防止するための対策が必要となります。

現在、道内でもテロ等違法行為の発生を未然に防止するため、重要施設や公共交通機関等に対する警戒を強化しています。

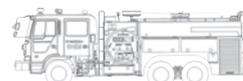
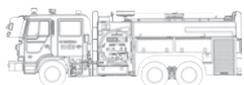
警察では、G 2 0 観光大臣会合の成功に向け、総力を挙げて警備の万全を期すこととしていますので、警察の活動への御理解と御協力をお願いします。

### 犯罪の発生状況（令和元年8月末現在）

	空き巣	事務所 荒し	忍び 込み	万引き	鉄板盗	自動車・ バイク盗	自転車盗	車上 狙い	部品 ねらい	詐欺	軽油 灯油盗	暴行	その他	合計
令和元年			2				1					2	1	6
平成30年		2											2	4

### 交通事故の発生状況（令和元年8月末現在）

町内における交通事故件数				町民が町外で第1当事者と なった人身事故件数	
人身事故		物損事故		令和元年	平成30年
令和元年	0	令和元年	34	1	
平成30年	0	平成30年	31	3	



## 秋の火災予防運動が始まります！

秋から冬にかけて、暖房器具の使用により火災が多く発生する季節を迎えるにあたり、10月15日（火）から31日（木）までの期間、全道秋の火災予防運動が始まります。

火災予防意識の一層の普及を図ることで、火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐことを目的としています。



全国統一防火標語  
「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」



火災予防期間中に消防では、次の事を実施します。

- ①夜9時にサイレン吹鳴
- ②全町防火パレード
- ③防火査察
- ④消防団出動訓練
- ⑤夜間車両巡回

## 沼田消防団に新入団員が加わりました！

沼田消防団では8月1日付けで1名の新入団員を迎え大原団長より辞令が交付され「地域防災に尽力をいただき、安全なまちづくりを共に目指しましょう。」との訓示がありました。



新入団員 菅原 秀太 団員（第1分団）

## 暖房器具を使用する際に注意しましょう！

これから寒くなる季節を迎えるにあたり、暖房器具を使用する機会が増えてくると思います。以下の点に注意し、暖房器具を使用しましょう。

- ・暖房機器の周辺に燃えやすいものを置かない。（ストーブの上で洗濯物を干さない）
- ・吹出口や周辺に、ほこりやゴミが溜まっていれば掃除をする。
- ・石油ストーブには、決してガソリンなど他の燃料は使用しない。
- ・タンクへ給油する時は、石油ストーブの火を必ず消してから行う。
- ・給油したタンクを石油ストーブに取り付ける際は、タンクのキャップが閉まっていることを確認する。

## 救急救命士訓練の不適切事案について

沼田支署に於いて、救命士の訓練中に救急救命士法（特定行為の制限）に違反した訓練を行っていたことが判明しました。町民の皆さまの信頼を損なう不祥事につきまして、心からお詫び申し上げます。今後は法令順守及び適切な訓練を実施し信頼回復に努めてまいります。

大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

沼田町  
防火標語

『声かけよう みんなで確認 防火の輪』

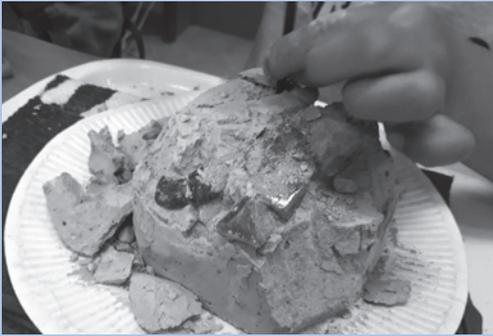


# 化石体験館に新体験メニュー登場！

ほろしん温泉の向かいにある沼田町化石体験館では、土のかたまりの中に入っている化石やクリスタルを掘り出す「ミニ発掘」や、その1ランク上の「ハイグレード発掘」が大人気体験メニューとなっておりますが、その更に上のランクの体験メニューがこの夏から登場しました。

その名も「ウルトラハイグレード発掘！」。ミニ発掘やハイグレード発掘では、1つの土のかたまりの中から1つしか化石やクリスタルを掘り出すことができませんでしたが、この「ウルトラハイグレード発掘」では、大きな土のかたまりの中から、たくさんの化石やクリスタルを一度に発掘することができる体験となっています。

ここでしか手に入らない素敵なアイテムもたくさんありますので、ぜひ化石体験館に遊びに来てください。お待ちしております。



▲発掘中のウルトラハイグレード



▲一度にこれだけ発掘できます

【沼田町化石体験館】(11月3日(日)クローズ)

開館時間：9:30～17:00

場 所：沼田町字幌新 381-1

電 話：0164-35-1029

ホームページ：<http://numata-kaseki.sakura.ne.jp>

○体験メニュー

- ・ミニ発掘 200円
- ・化石すくい 200円
- ・レプリカ作り 200円
- ・月替わりメニュー 200円
- ・化石発掘体験 600円
- ・ハイグレード発掘 600円

◎ 沼田町民の方は入館料無料！

◎ 沼田町民の方は上記 200 円の  
体験メニューのうち 1 つ無料！

## 教育委員会主催事業 参加者募集中！

教育委員会では各種社会教育事業や社会体育事業を開催予定ですので、ぜひご参加ください。詳細は教育委員会までお気軽にお問い合わせください。

<今後開催予定の事業>

- ・ 9月28日(土) 10:00～ 魔法のウォーキング体験レッスン！(町民会館)
- ・ 9月29日(日) 10:00～ 英語で話そう(ゆめっくる)
- ・ 10月 6日(日) 9:00～ 明日萌・ほたるの里ウォーキング(役場前集合)
- ・ 11月 3日(日) 10:00～ 町民芸術祭(町民会館)
- ・ 11月10日(日) 10:00～ 町民交流フェスタ・図書館ミニミニフェスタ(ゆめっくる)

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <http://blog.canpan.info/numakyoui/>

.....  
お問い合わせ…沼田町教育委員会 教育課 社会教育グループ 電話 35-2132



秋になると運動もしやすくなりますね。今回はスポーツの秋をテーマに本を紹介します。

まず紹介するのは「平成スポーツ史」です。Vol. 1～6までそれぞれプロ野球・ラグビー・大相撲・プロレス・サッカー・高校野球とテーマごとに収録されている全6巻のシリーズです。永久保存版と書いているだけあって内容もまとまっており、それぞれのスポーツ好きにはたまらない本となっています。

次に紹介するのは「話したくなるオリンピックの歴史」です。来年はオリンピックの年なので最近新しいオリンピック関係の本が出てきています。紹介している本も7月に発行された新しいものです。こちらの本は子ども向けの本ですが、字も大きく写真や図も多いので大人の方にもおすすめです。オリンピックが始まる前にぜひ読んでみてはいかがでしょうか。

この他にも、スポーツ・オリンピック関係の本や「Number」といったスポーツに関係する雑誌なども図書館には揃っています。図書館に来館した際は、ぜひ本を手にとってみてください。



## 新刊図書

### 《一般書》

つくもがみ笑います	畠中 恵
ノーサイド・ゲーム	池井戸 潤
炎天夢	今野 敏
刑事弁護人	亀石 倫子
余命3年社長の夢	小澤 輝真
これ一冊ではじめる! 日曜大工	

山田 芳照

はじめてでもかんたん! おしゃれ!  
DIY 家具&リフォーム  
ケイ・ライターズクラブ

いい女、ふだんブツ散らかしており  
阿川 佐和子

### 《児童書》

名もなき花たちと	小手鞠 るい
まよなかのせおよぎ	近藤 未奈
ばしょうさんとカップ	いのぐちまお
やぎこ先生いちねんせい	ななもりさちこ
ルビとしっぽの秘密	野中 柊
へんしんバス	あきやまただし
おならおぼけ	かとうまふみ
まんまるいけのおつきみ	かとうまふみ

## 新刊図書おすすめ!!

『もみじの言いぶん』 村山 由佳



作家・村山由佳さんの盟友で、たくさんのフォロワーから愛された三毛猫・もみじ。2018年3月、もみじは17歳で今生を旅立ちました。彼女の軽妙洒落な関西弁のつぶやきが、時にユーモラスに、時に厳しく、時に切なく…私たちの心に沁み込めます。大切な存在を失った「その後」をどう生きるか—そのヒントがここに。

『ころべばいいのに』 ヨシタケシンスケ



発想えほん第4弾。きれいな人がいてもいいんじゃない! ヨシタケシンスケ流ころの処方箋。イヤな気持ちって、自分ではどうしようもないどしゃぶりの雨のようなもの。そんなときはね…!

## 家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できるようになっています。検索は、沼田町教育委員会のブログのリンク集からどうぞ。

<http://blog.canpan.info/numakyoui/>

# 夏の雪合戦 「第5回米泥棒☆雪合戦 NUMATA」 一人でも多く沼田町を知ってもらえるよい機会に

夏の雪合戦大会「第5回米泥棒☆雪合戦 NUMATA」(北海道雪合戦連盟道北支部北空知地区主催)が、9月8日(日)沼田町役場前駐車場で「沼田式雪山センター」から雪を運び込み開催されました。

開会式で主催者の久保元宏会長から「雪が降るシーズン前に雪合戦ができるのは、雪のまち沼田町だけです」と挨拶があり、横山町長から「雪合戦が冬のオリンピック競技になることを願います」と激励の言葉のあと、競技を開始しました。

道内各地から全12チームが集結し、競技の結果は、初心者中心のエンジョイリーグで沼田町からエントリーした「ノース」が優勝、「商工会」が準優勝しました。



## 令和元年度行政相談週間

総務省では、行政相談制度について、広く国民に理解され、利用していただけるよう、今年度は10月7日(月)から13日(日)までの一週間を「行政相談週間」と定め、本町では下記日程で行政相談所を開設しますので、国などの仕事やサービスについてお困りごとや、苦情がありましたらお気軽にご相談ください。

- 開催日時 令和元年10月8日(火) 13時～16時
- 場所 沼田町民会館
- 担当行政相談員 野々宮 宏・沼田町(総務財政課・産業創出課・建設課)
- その他 相談無料・予約不要・秘密厳守

### 人の動き

(令和元年8月31日現在)

人口 3,035人(前月比 △1人)  
男性 1,438人(前月比 2人)  
女性 1,597人(前月比 △3人)  
世帯数 1,490世帯(前月比 0世帯)

#### ■総人口増減内訳

増加) 転入: 5人 出生: 2人  
減少) 転出: 5人 死亡: 3人

### 交通事故死ゼロ

(令和元年9月1日現在)

2,611日継続中!!

梅田 凜佳ちゃん  
池田 ちくん  
出生 誕生月日 両親の名前  
8月27日 美久さん・淳子さん  
8月6日 透さん・あかねさん

### うぶごえ

中西 春藏さん(男)	田邊 さん(女)	岩木 さん(女)	北浦 さん(女)	岩木 さん(男)	氏 義明さん(男)
9月13日	9月8日	9月7日	8月19日	8月2日	死亡月日
90歳	101歳	91歳	92歳	85歳	年齢
高穂 2	旭町 西	仲町 東	和風 園	市内 4	住所

### おくやみ